

# 6月虹だより

虹のこころ保育園

ちゅうりっぷ組、ゆり組は園外散策にも挑戦し始めています。安全で楽しそうな場所を見つけ、行動範囲を広げて行きたいと、職員も子どもたちもワクワクしているところです。

また、今月は梅雨になり、室内で過ごすことが増えますが、ホールを有効利用して楽しく過ごせるように計画を立てていきたいと思えます。



## ■6月の予定

- 27日(水) 集金日
- 28日(木) 誕生会
- 29日(金) 避難訓練
- 30日(土) 弁当持参日
- ※プール開き未定
- 英語教室…5、15、22、29日
- 体操教室…1、8、22、29日
- 保健関係の予定は「ほけんだより」で確認してください。



## ■新しいおともだち

- よつばぐみ  
たなか ゆりあさん
- ひまわりぐみ  
さとう はるせさん
- ゆりぐみ  
おかにわ るいさん
- ちゅうりっぷぐみ  
たかすぎ はるのさん



親が変われば子どもも変わります



米国での研究で虐待や暴言を受けた人と受けてない人の脳をMRI(磁気共鳴断層撮影)を使って調べ、虐待や暴言などを受けていない人たちと比べました。結果は、厳しい虐待や暴言を受けた人は学びや記憶にかかわる「前頭前野」が委縮し、感情や思考をコントロールし、行動抑制力にかかわる部分も小さくなっていました。

暴言を受けた人はコミュニケーションのカギを握る「聴覚野」が変形していました。言葉の暴力は身体的な暴力より脳へのダメージがはるかに大きいこともわかりました。

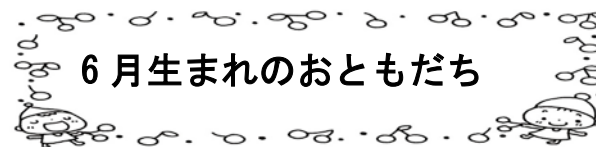
暴力などを目撃した人とそれらを受けた人もそれぞれ「視覚野」が縮小していました。見たくない情景の詳細を見ないですむようにと適応が行われていると考えられます。

人間の脳は生まれたときは300グラムですが、様々な体験をして成熟していきます。その大切な時期に、強いストレスがかかると、苦しみを回避しようとするかのように脳が変形していきます。その脳の傷によって、後に暴力的になったり、感情を制御できなかったり、人間関係がうまくとれなかったりするのです。薬物依存やうつなどにもなりやすくなります。

次月に続く

小児科医 友田 明美さん

2018年5月26日朝日新聞 be フロントライナーより抜粋及び編集



## 6月生まれのおともだち

	<b>すみれぐみ</b>	<b>ゆりぐみ</b>
9日	ふじわら ゆうせいさん	6日 もりながあゆとさん
21日	いしばし りょうゆうさん	10日 おおくぼえいとさん
25日	たわらや まなさん	14日 うさみ みどりさん
28日	なかむら いぶきさん	18日 いちかわ ゆうさん
	<b>あじさいぐみ</b>	
3日	たかさき ゆうとさん	
4日	いしかわ ゆきとさん	
	<b>よつばぐみ</b>	
20日	なかむら かけるさん	
21日	まつむら みかさん	